

7月13日の大雨による水資源機構 寺内ダム洪水操作の効果について

◆7月13日～7月15日の大雨により、ダムへの流入量は、管理開始以来最大の286立方メートル/秒に達しました。

◆みずしげんきこう てらうち水資源機構 寺内ダムの洪水操作(ダム下流河川の増水を緩和させる操作)

7月13日12時30分より水資源機構 寺内ダムへ流れてくる水量の一部を水資源機構 寺内ダムへ貯めて、ダム下流の河川へ流す水量を最大で6割低減させる操作を実施しました。

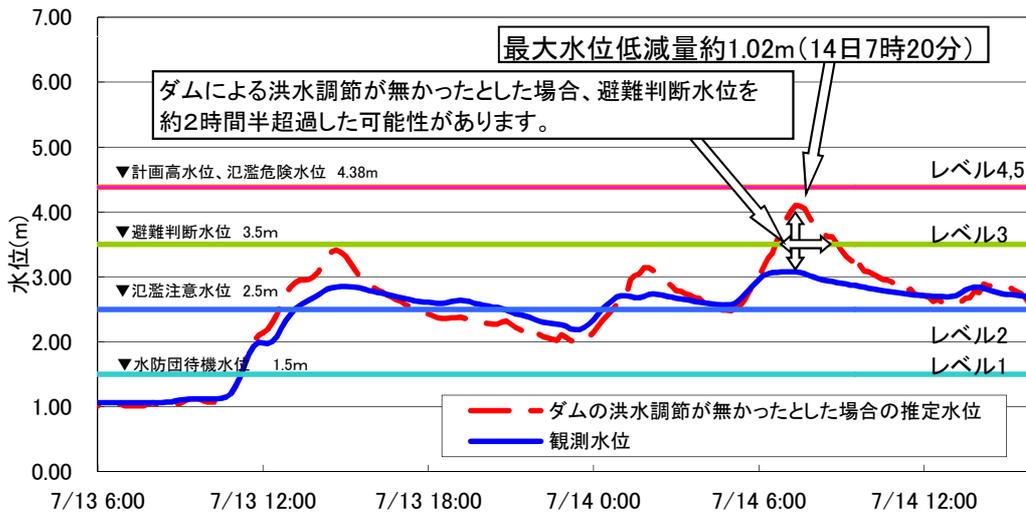
◆みずしげんきこう てらうち水資源機構 寺内ダムの洪水調節効果

この操作により、ダム下流の金丸橋水位観測所で見ると今回の大雨による河川の最高水位を約1.02メートル低減させたと推測されます。

【水資源機構 寺内ダムの効果】

■河川の水位

[金丸橋水位観測所(朝倉市) 佐田川が筑後川に合流する地点から約2.9km上流]

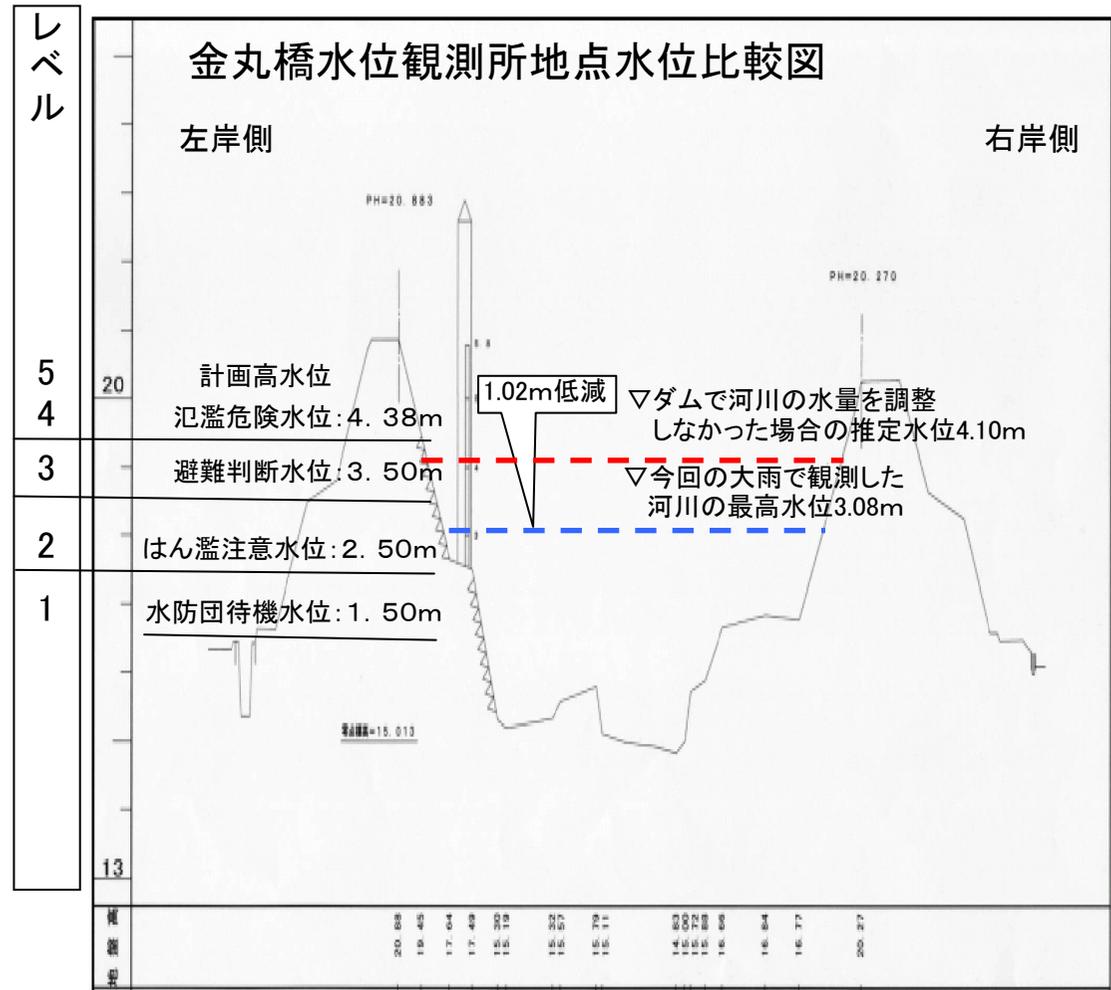


佐田川危険箇所の状況【7月14日7時40分時点】



今回の大雨での観測水位

# 【水資源機構 寺内ダムの効果】



参考説明資料

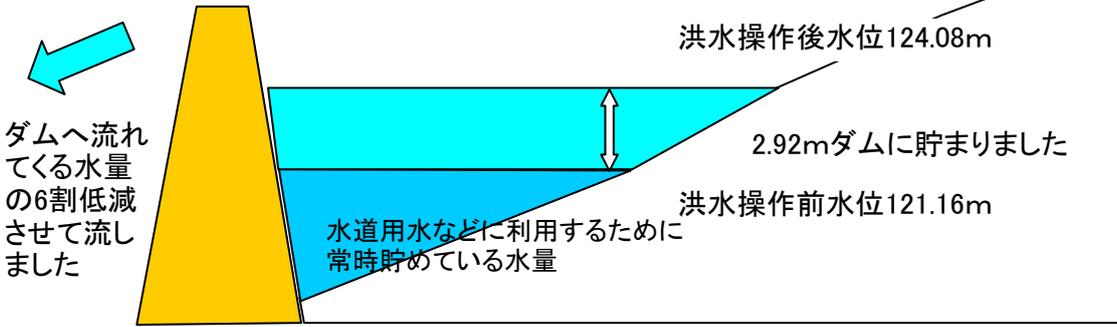
【①水資源機構 寺内ダムの洪水操作概要図】

<放流量>

下流の河川へ流す水量  
118立方メートル/秒

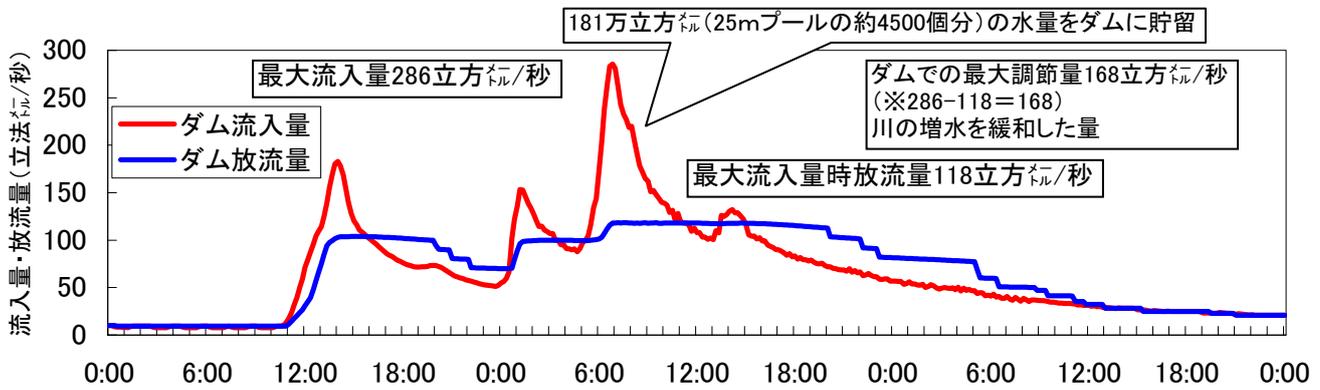
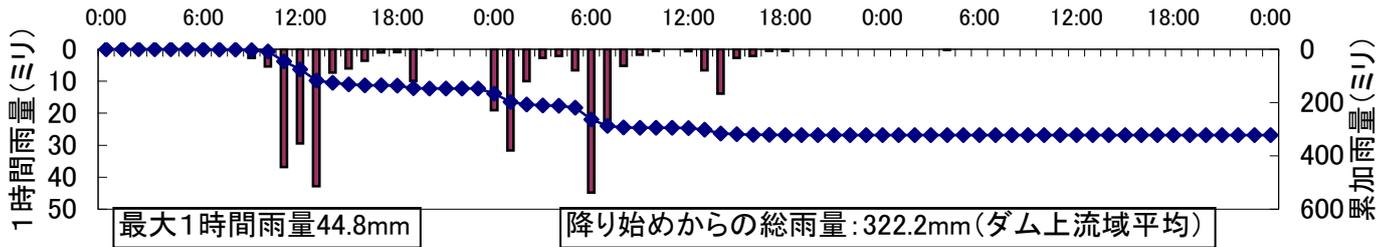
<流入量>

ダムへ流れてくる水量  
286立方メートル/秒



※速報値のため各数値は変わる場合があります。

■降雨量(ダム上流平均)



2012/7/13

2012/7/14

2012/7/15

■水資源機構 寺内ダムの諸量

水資源機構 寺内ダム諸元

平常時最高貯水位(常時満水位) : EL.121.50m  
 洪水時最高水位(サーチャージ水位) : EL.131.50m  
 総貯水容量: 18,000,000m<sup>3</sup> 有効貯水容量: 16,000,000m<sup>3</sup>  
 洪水調節容量: 7,000,000m<sup>3</sup>  
 洪水調節開始流量: 90m<sup>3</sup>/秒 計画最大流入量: 300m<sup>3</sup>/秒  
 計画最大放流量: 120m<sup>3</sup>/秒

参考説明資料

【②水資源機構 寺内ダムの洪水操作状況】

ダム上流からの流れ込み状況  
平水時の状況(1立方メートル/秒)



7月14日7時の状況(ダムへの流入量約280立方メートル/秒)

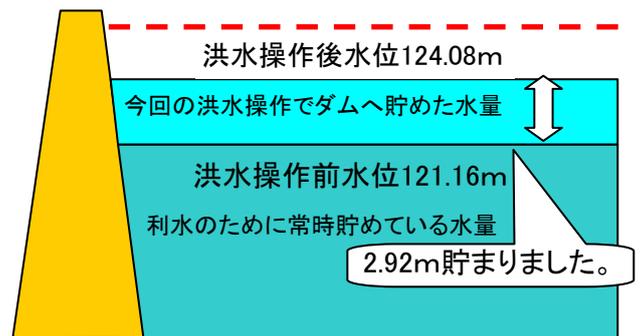


ダムからの放流状況  
ダムからの放流量(118立方メートル/秒)

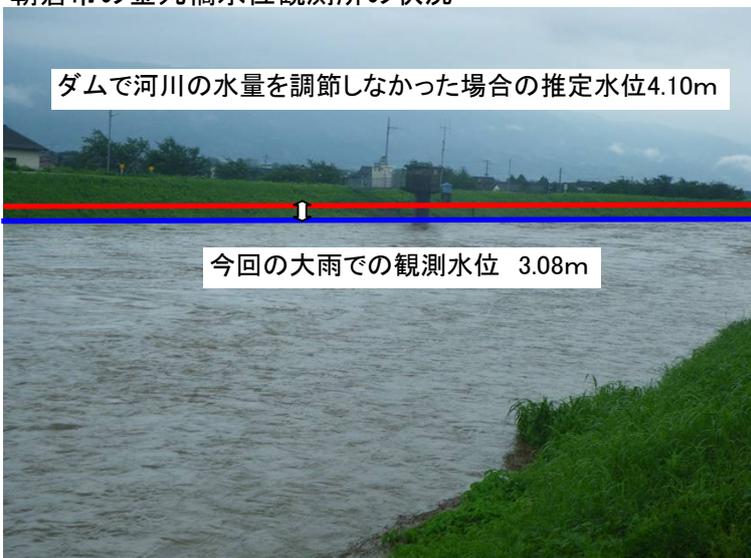


今回の大雨によるダムでの貯水状況

ダムの洪水操作で貯めることができる最高水位131.50m



朝倉市の金丸橋水位観測所の状況



水資源機構 寺内ダムの洪水操作により、河川の水量を調節したことによって、佐田川の金丸橋水位観測所地点で1.02m河川の水位を低減させたと推測しています。